

令和7年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：係長
氏名：山上 大樹

受入課室等名	研究振興局振興企画課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入時期	9月8日(月)	～	9月19日(金)
受入期間	2週間		受入人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small> 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	特になし		
実習内容	<p>【業務体験】 ・各系の業務内容の紹介と簡単な業務体験</p> <p>【人文学・社会科学分野の振興に関する政策提案】 ・政策課題に関するリサーチ、ヒアリング等 ・簡単な説明用資料の作成 ・施策提案プレゼン</p> <p>【職員交流】 ・研究振興局内の職員と交流 (※上記は予定です。変更となる場合がございます。)</p>		
受入課室等紹介	<p>研究振興局は、大学等における学術・基礎研究や政策課題に対応した科学技術の振興を図り、研究力向上に資する基盤的な力の強化を図ることをミッションとし、学術の振興のための助成制度や研究開発に必要な大学等の研究基盤の整備、科学技術に関する基礎研究の振興など、幅広く研究の基盤的な部分を支える課がある一方、ライフサイエンス、ナノテクノロジー・材料科学技術、情報科学技術、量子科学技術等の個別の研究分野の振興を行う課も存在しています。</p> <p>その中でも、振興企画課は研究振興の総合的な調整を行うほか、人文学・社会科学を含めた学術研究の推進に係る施策の企画・立案や科学技術・学術審議会学術分科会の運営等の業務を所掌しています。そして、インターンシップでは、振興企画課の所管している業務紹介を行った後、課内の仕事を体験するほか、職員と交流していただき、特に人文学・社会科学の振興方策について検討し政策提案を行っていただく予定です。</p>		
受入課室等からの一言	専門的な知識や技術は必要ありませんし、専攻分野も問いません。研究振興に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。		

令和7年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画指導係長
氏名：水谷 啓子

受入課室等名	研究振興局大学研究基盤整備課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入時期	8月18日(月)	～	9月19日(金)
受入期間	上記期間中で1人につき、原則2週間		受入人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small> 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント等)ができること。 学術研究行政に関する専門的な知識や技術は必要ありません。		
実習内容	【各系の業務補助】 ・大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点等に関する各種データの集計及び分析 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備及び傍聴、会場設営の補助 【各系の課題への施策提案】 ・今後の共同利用・共同研究体制の在り方等を含めた大学の研究力強化のための方策について		
受入課室等紹介	大学研究基盤整備課は、我が国の国力の源泉である大学における研究振興のため、研究大学の抜本的強化のための施策や、最先端の研究装置等を含めた研究活動に必要な基盤の強化に取り組んでいます。 【当課の主な業務】(以下の言葉を聞いたことがなくても問題ありません) ○大学の研究力強化に関すること ○個々の大学では整備できない大規模な施設・設備や大量のデータ・貴重な資料等を国内外の研究者が共同で利用して共同研究を行う「共同利用・共同研究体制」の強化 ○国立大学の附置研究所及び大学共同利用機関法人の教育や研究に関すること ○「すばる望遠鏡」や「ハイパーカミオカンデ計画」などの世界の学術研究を先導する大規模プロジェクトの推進 ○学術に関する研究設備に関すること ○大学ファンドに関すること		
受入課室等からの一言	当課の業務に関心があり、意欲のある方を歓迎します。 今後の進路選択の一助になれば幸いです。		

令和7年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：専門職
氏名：昆 雅史

受入課室等名	研究振興局学術研究推進課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入時期	7月28日(月)	～	9月19日(金)
受入期間	2週間		受入人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small> 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	特になし。(専門的な知識や技術は必要ありません。)		
実習内容	<p>【学術研究推進課の主な業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○科学研究費助成事業(以下「科研費」)の審査・交付に関する業務 ○科研費の広報に関する業務 ○科研費の制度改善に関する業務 ○創発的研究支援事業に関する企画・立案に関する業務 ○独立行政法人日本学術振興会が審査・交付を行う科研費に関する指導・助言等に関する業務 ○学術調査官に関する業務(主に交代式に関連する業務) <p style="text-align: right;">など</p> <p>インターンシップ生には、これらの業務全般について、体験できるよう計画を立てる予定です。 (近年の実績: 科研費審査会やそのほか当課関連の各種委員会の傍聴、創発の場での研究者との対談、当課関連法人における広報活動のインタビュー、省内職員との意見交換等)</p>		
受入課室等紹介	学術研究推進課では、大学等の研究者が自由に研究を行うために必要とする「科学研究費助成事業」、挑戦的・融合的研究構想に挑戦する独立前後の研究者に研究資金と研究環境を一体的に支援する「創発的研究支援事業」に関する業務など、研究者の個人研究費を中心とした政策立案を行っています。		
受入課室等からの一言	大学院生、大学生いずれも可能です。 学術研究推進課の業務に関心があり、意欲のある積極的な方の参加を歓迎します。		

令和7年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職:

氏名: 藤堂 暢久

受入課室等名	研究振興局ライフサイエンス課		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入時期	7月28日(月)	~	8月22日(金)
受入期間	上記期間のうち、原則2週間		受入人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small> 2人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	ライフサイエンス研究の振興に係る文部科学行政について、意欲を持って学びたいという意志がある方。基礎研究の振興等、文部科学行政に広く興味のある方。		
実習内容	受入期間の業務状況を踏まえ、例えば以下のような業務を通じ、ライフサイエンス分野の研究振興の在り方に関する調査、分析等を行う。 ・ ライフサイエンス研究に関わる会議等の傍聴 ・ ライフサイエンス課が所管する研究機関への視察訪問 ・ その他一般事務等 ・ 課室内外の職員とのインタビューやディスカッション 実習初日に、実習生と相談の上、インターンシップ期間を通しての目標・課題・具体的な実習内容決定する。		
受入課室等紹介	ライフサイエンス課では、再生医療の実現に向けた人工多能性幹細胞(iPS細胞)等の研究、認知症やうつ病等の克服に向けた脳科学研究、個別化医療・個別化予防の実現に向けたゲノム医療に係る研究開発といった、幅広いライフサイエンス分野の基礎・基盤研究を推進するとともに、これらの研究に貢献する解析機器やバイオリソース等の基盤整備を支援しています。 研究振興戦略官付では、ワクチンや感染症に関する研究開発の推進をはじめ、がんに関する画期的な治療法や診断法の実用化に向けた研究開発、先端的な医療機器の研究開発を推進しています。また、ライフサイエンスに関する国際拠出金事業にも参画し、国境を超えた革新的な共同研究への支援や若手研究者に対する国際的研究機会の提供などを行っています。		
受入課室等からの一言	文部科学省での業務・職場の雰囲気、職員との交流等を通して、国家公務員/文科省の使命や業務に理解を深めていただき、今後の進路を考える際の一助となれば嬉しく思います。		

令和7年夏期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：専門職
氏名：森木 和哉

受入課室等名	研究振興局 研究振興戦略官付		
募集学校種	<input checked="" type="checkbox"/> 大学院 <input checked="" type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学 <input type="checkbox"/> 高等専門学校 <input type="checkbox"/> 専門学校 <input type="checkbox"/> 高等専修学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 問わない <small>(○がマークされている部分が希望学校種となります)</small>		
受入時期	7月28日(月)	～	9月19日(金)
受入期間	2週間		受入人数 <small>(受入時期内の合計受入数)</small> 1人
選考時の面接の実施予定	予定あり <input type="checkbox"/> 予定なし <input checked="" type="checkbox"/>		
受入条件	Word、Excel、PPTが使えること。インターネットを用いた情報収集に慣れていること。 データ整理、情報収集、要約の経験がある学生(論文執筆経験のある学生等)を積極的に受け入れたい。英語での情報収集(インターネット検索)が可能なレベルの語学力があればなお良い。		
実習内容	研究開発戦略官付では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。具体的な業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、国際的な研究助成プログラムであるヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラムに関して、データ収集・整理、資料作成や日本人応募者増加に向けた企画立案等の実習に従事いただく予定です。		
受入課室等紹介	【研究振興戦略官付の主な業務】 <input type="checkbox"/> 感染症研究(ワクチン開発含む)に関すること <input type="checkbox"/> 医療機器開発研究に関すること <input type="checkbox"/> がん研究に関すること <input type="checkbox"/> ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラムに関すること <input type="checkbox"/> 量子科学技術研究開発機構(がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発)に関すること <input type="checkbox"/> 福島国際研究教育機構に関すること		
受入課室等からの一言	先端医療分野に特化した専門的な知識や技術は必要ありません。研究推進のため、事業設計や情報分析に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。		